

学校通信

7月の朝会の話より



校長 島多 峰史

7月15日（月）の「海の日」にちなんで、成徳小学校と海の関係の話をしました。

成徳小学校の校歌に「琴の浦辺の葦原に」という歌詞があります。「浦辺」とは海岸のことで、「琴の浦辺」が省略されて「琴浦」という地名になりました。「琴浦神社」「琴浦通り」「琴浦城（尼崎城の別名）」「琴ノ浦高校」など、尼崎の古い地名「琴浦」が、今でも残っています。それでは、なぜ、「琴」という名前がつけられたのでしょうか。

太宰府天満宮で有名な菅原道真が船に乗っていたとき、あまりにも尼崎の海岸が美しいので、船を降りて尼崎に立ち寄りしました。そして、「この海岸は、ことのほか美しい。マツの木が、まるで琴の柱のようにきれいに並んでいる」と言ったところから、琴の文字を使った「琴の浦」が尼崎の古い地名として使われてきました。（参考：尼崎戎神社のウェブサイトより）琴の柱は成徳小学校の校章にもデザイン化されていますが、同時にマツの木を表していることとなります。

歌集の最後に「我は海の子」という歌があり、その歌は海の中で生まれたことではなく、「海の近くで海と共に育った」ことを表した歌です。「海」の文字の中に「母」の文字に似た字があるように、すべての生物は海から生まれました。海には、生命を維持するために必要な物質、水・塩分・ミネラル（カリウム、カルシウム、マグネシウムなど）が含まれています。しかし、陸上に生活場所を移すことを選択した生物は、体の中に海の成分を保つ必要性がでてきました。

ところが、夏の暑い日は、体内に保っていたはずの「海」の中から、生命の維持に必要な成分（水・塩分・ミネラル）が汗の一部となって、失われていきます。失う量が多いと、体全体のコントロールが不調になり、症状が軽いときは「夏バテ」、重いときには「熱中症」が起こります。

7月の成徳小学校の目標は「健康に気をつけよう」でした。ご家庭におかれましては、給食がない夏休み中もお子様の偏食を避け、野菜や魚介類等でミネラルを十分に補い、引き続き子どもたちの健康を維持していただきますようお願いします。

しばらく成徳の森は寂しくなりますが、2学期の始業式（8月26日（月））には、子どもたちの元気な声を再び聴かせてください。

各学年で実施した行事の紹介

6年生【総合的な学習にて、ゲストティーチャーによる講演】 7月2日（火）

今までも、各分野で活躍されてきた山口聖さん、木村彰宏さん、川上翔さんの講演がありました。今回は、岐阜県美濃加茂市放送でラジオパーソナリティを行い、シンガーソングライターとして活躍されている田中慈人さんを迎えて、ご自身の体験談をお話していただきました。

5年生【美術アウトリーチ（尼崎市文化振興財団による出前授業）】 7月2日（火）

尼崎出身の画家、白髪一雄さんのことを学び、足で描くアクション・ペインティングを体験しました。足を使って描くのは、思っていたよりも難しく苦戦をしていましたが、初めての体験に楽しんで取り組み、「また、やりたい。」という声が挙がっていました。

4年生【あまっこエコライフチャレンジ】 7月10日（水）

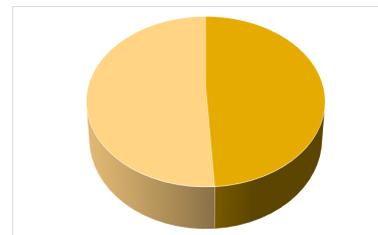
あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会の「エコレンジャー」12人の方々に来ていただき、地球温暖化について学びました。このままCO₂が増え続けると、2100年には平均気温が4.8℃上昇してしまう恐れがあることと、地球温暖化を防ぐための方法を教えていただきました。

緊急防犯教室の開催

7月18日（木）4校時

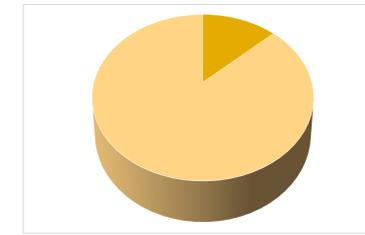
年間行事予定にはありませんでしたが、不審者についての情報がテレビや新聞等で1学期に報道されることがありましたので、尼崎南警察署生活安全課の方に特別にお時間をいただき、児童を対象にした防犯教室を臨時に行いました。以下は、事前に全児童を対象に調査をした結果です。

<登下校の防犯ブザー所持>



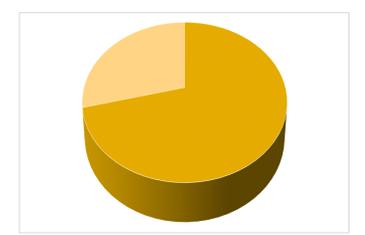
ない51% ある49%

<登下校外の防犯ブザー所持>



ない88% ある12%

<不審者の遭遇経験>



あり30% なし70%

<夏休み中に特に気をつけること>

- ・登下校以外も、防犯ブザーを持つことが望ましい。
- ・外出のときは、行き先、帰る時刻を事前に家の人へ必ず伝える。
- ・単独で行動をせず、暗くなる前に帰宅する。
- ・何かあれば、大声を出して逃げ、すぐに警察に連絡する。
（近くの人知らせて、警察に連絡をしてもらう。）

